

# 第14回関東産婦人科乳腺医学会 各取得ポイントは以下の通りです。↓

時間	プログラム	各ポイント
	開会の辞 高松 潔 (東京歯科大学市川総合病院産婦人科教授)	
09:00~10:00	講演1「疫学の視点からみた日本人女性の乳癌リスクについて」 座長：宮城 悦子 (横浜市立大学医学部産婦人科学教室主任教授) 演者：大谷 彰一郎 (大谷しょういちろう乳腺クリニック院長)	① 1単位 ② 1単位
10:00~10:10	休憩 10分	
10:10~11:10	講演2「卵巣癌の最近の診療動向と HBOC」 座長：高松 潔 (東京歯科大学市川総合病院産婦人科教授) 演者：青木 大輔 (国際医療福祉大学大学院教授/赤坂山王メディカルセンター院長)	① 1単位 ② 1単位
11:10~11:20	休憩 10分	
11:20~12:20	乳房エキスパート看護職セッション： 乳房を意識する生活習慣 (プレストアウェアネス) 啓発への取り組みの実 際～看護職 (開業助産師・乳がん看護認定看護師) の立場から～ 座長：井関 千裕 (兵庫県立西宮病院看護部がん看護専門看護師) 「母乳育児支援専門開業助産師によるプレストアウェアネスへの支援」 演者：手代木 清香 (あおい母乳育児相談処所長) 「ライフサイクルごとのプレスト・ウェアネスを考える」 演者：源 典子 (三和病院看護師)	① 1単位 ② 1単位 ④ 選択研修
12:20~12:30	休憩 10分	
12:30~13:30	ランチョンセミナー 【共催：大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部】 座長：岡本 愛光 (東京慈恵会医科大学産婦人科教室主任教授) 「周術期乳がんの治療について～POSITIVE trialの結果を含めて～」 演者：鶴谷 純司 (昭和大学先端がん治療研究所所長・教授)	① 1単位
13:30~13:40	休憩 10分	
13:40~13:55	総会	
13:55~14:00	休憩 5分	
14:00~15:00	日本産科婦人科学会女性ヘルスケア委員会 PABCの実態調査報告 座長：加藤 剛志 (徳島大学医学部産科婦人科学分野特任教授) 「本邦における妊娠関連乳がんの実態調査から分かったこと」 演者：樋口 毅 (弘前大学大学院保健学研究科看護学領域教授) 「妊娠現象と乳腺腫瘍 (良性疾患を中心に)」 演者：土橋 一慶 (千川産婦人科医院院長) 「妊娠期関連乳がん (PABC) 患者の臨床病理学的特徴と治療の変遷について」 演者：片岡 明美 (がん研究会有明病院乳腺センター乳腺外科医長)	① 1単位 ② 1単位
15:00~15:10	休憩 10分	
15:10~16:50	スポンサードシンポジウム 【共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社】 座長：高松 潔 (東京歯科大学市川総合病院産婦人科教授) 座長：久保田 一徳 (獨協医科大学埼玉医療センター放射線科主任教授) 「乳がん検診のモダリティの今とこれからー乳房超音波のよもやま話ー」 演者：水谷 三浩 (三河乳がんクリニック院長) 「マンモグラフィ検診における読影の基本」 演者：岩本 奈織子 (がん・感染症センター都立駒込病院外科 (乳腺) 医員) 「乳房MRIと最新技術」 演者：久保田 一徳 (獨協医科大学埼玉医療センター放射線科主任教授)	① 1単位 ② 1.5単位
16:50~16:55	関東産婦人科乳腺医学会 代表挨拶 宮城 悦子 (横浜市立大学医学部産婦人科主任教授)	
16:55~17:00	次期会長挨拶 的野 博 (的野ウィメンズクリニック院長)	
17:00~17:05	閉会の辞 高松 潔 (東京歯科大学市川総合病院産婦人科教授)	

- ① 日本産科婦人科学会 産婦人科専門医 領域講習
- ② 日本医師会 生涯教育制度参加証
- ③ 日本産婦人科医会 研修参加証 全体プログラムに対してシール1枚発行
- ④ 日本助産評価機構更新用件「選択研修」